

Massenerhaltungssatz

(ρ = Dichte, R = radiale Koordinate)

$$m = \int \frac{\rho}{3} dR^3, \text{ somit } \frac{\partial R^3}{\partial m}$$

Bewegungsglei

chwindigkeit,
artificial visco

$$dp \cdot 4\pi R^2$$

$$\frac{\partial u}{\partial t}$$



神のしもべ

トニー・ツヴァイフェル

私的信心の祈り

いつくしみ深い父なる神よ、御身は、仕事を通して神に栄光を帰するため、世界を人間に託され、主のしもべ、トニーに、キリスト教的視点をもって仕事を勤勉に果たす恵みをお与えになりました。どうか私もまた、仕事を果たすことによって御身を讃え、私の模範を通して多くの人々が日々の務めの持つ価値と神的な意味を見出すことができるようお助けください。御身のしもべ、トニーに栄光を与え、その取り次ぎによって私の願い(ここでお願いする)をお聴き入れください。アーメン。

主の祈り、アヴェ・マリアの祈り、栄唱

教皇ウルバノ八世の教令に従い、教会当局の判断を予想したいかなる事前行為をも行う意図のないこと、また、ここに記載された祈りは公的崇敬のためではないことを宣言します。

トニー・ツヴァイフェルは1938年2月15日、ベローナ（イタリア）において、スイスの事業家の子として生まれました。チューリッヒ工科大学を1962年に卒業します。

短期間の工場勤めをした後、チューリッヒ工科大学の熱力学研究所に参加し、様々な特許取得に貢献しました。1972年、発展途上国の惨状に心を動かされ、それまでの研究職を辞し、賛同者とともに、チューリッヒを拠点にリンマツ財団を設立しました。

トニーの指導のもと、当財団は17年に渡って、4大陸、30カ国を越える国々で、数多くの開発プロジェクトを推進します。それらのプロジェクトは、家族生活、女性の地位向上、医療援助、若者の職業訓練などを支援するものでした。

1962年、オプス・デイへの所属を申請します。それからは、生涯に渡って自らの召命にまっただき忠実を守りました。仕事を人間的にも超自然的にも完全に果たすべく努力し、仕事を人々への奉仕に変えていきました。同時に、ユーモアの精神と単純さに溢れていました。

働き盛りにあった1986年、白血病を発病しました。しかし、病気を神のみ旨として受け入れ、1989年11月24日、チューリッヒにおいて聖性のほまれのうちに死去しました。

トニー・ツヴァイフェルの取次ぎによって恵みを得た方は、オプスデイ属人区までご連絡ください。

〒659-0095

兵庫県芦屋市東芦屋町12-12

info@opusdei.jp

教会許可済